

久保ひろのり 市政報告 Vol.05

2018
06/18平成30年 6月定例会
一問一答

市民満足度向上宣言。
もっと、とやまは元気になれる!!

路面電車の上滝線乗り入れについて

久保

公共交通活性化計画において位置づけられた戦略プロジェクトの中で、鉄軌道に関するものは、市内軌道線の環状化などが実現し、路面電車の南北接続も順調に進捗をしている。路面電車の上滝線乗り入れは、活性化計画の予定からは随分遅れているが、南部地域の皆さんには、南北接続が完了すれば、次は自分たちの番だと待ちしている。上滝線が富山ライトレール富山港線のように本数を大幅に増便し、駅ホームのバリアフリー化など大きく生まれ変わると夢を膨らませている。

平成19年の公共交通活性化計画に路面電車の乗り入れと明記してから、社会実験等を経て、平成28年度からは、国の補助を受けて、路面電車の上滝線乗り入れに係る実現可能性検討調査業務を行っている。

現在までの検討調査業務の実績について問う。

活力都市創造部長

路面電車低床車両が鉄道線へ乗り入れた場合の技術的な課題への対応方策や沿線住民の利用意向、また収支採算性など検討を行ってきた。

また、現在の鉄道線の収支を考慮すると、乗り入れ後の上滝線の収支も厳しいと推測しており、乗り入れの実現には、鉄道利用者を増加させ、収支の改善を図ることも必要である。

久保

上滝線と交差する道路において、渋滞が顕著になっている。増便により渋滞が悪化するのではないかと懸念している人もいる。

交通渋滞の要因をどう捉え、どのような対応を検討しているのか問う。

活力都市創造部長

技術面や採算面などから検討を行っている段階であり、乗り入れに伴う周辺の道路交通への影響については検討を行っていない。運行時間や運行本数などのサービス形態が具体化すれば、道路交通への影響が最小限となるよう、交通事業者とともに交通管理者、道路管理者との調整を十分に図りながら調査・検討する。

久保

上滝線の線路は地域や生活道路を分断しており、利便性が失われている箇所がある。

地域の実情や市民の声を今後の検討に加えることについて、当局の所見を問う

活力都市創造部長

御指摘のとおり、今後、具体的なダイヤ等が定まれば検討する。各駅のアクセス改善等も、既存の鉄道線の利用促進の観点から、乗り入れとは別に、事業者とともに検討したい。

久保

南富山駅から上堀駅間の既存の軌道を廃止し、新たに南富山駅から上堀駅まで主要地方道富山上滝立山線上に路面電車を通す案について問う。

主要地方道富山上滝立山線は道路幅員が広く、敷設は十分可能であり、新たな踏切設置は必要ない。加えて、市道草島東線や主要地方道富山環状線の踏切が廃止となり、大きく迂回している課題も、踏切や増便による渋滞も根本から解消することができる。別の方法で渋滞を解消するためには、道路の高架化や拡幅、バイパスの整備等が考えられるが、どれも多額の事業費が必要となり現実的ではない。渋滞の緩和策としても、費用対効果の面から十分検討に値する。鉄道事業者には、富山駅の高架化などの負担がかさむ中で、収益性の低い上滝線に対して、軌道や駅舎及びホーム等の老朽化による再整備費用に加え、別に低床車両専用ホームの建設、複電圧に対応した特注の車両の購入は容易でない。セントラムのように上下分離方式で整備すれば、鉄道事業者の負担はなく、事業の進捗も早めることができる。さらに、路面電車化により大幅な増便が可能となれば、上滝線の収益改善も見込むことができ、将来にわたって持続可能な公共交通の実現につながる。

この提案について、当局の所見を問う。

市長

富山地方鉄道にそういう御提案があったということは伝えることはできるが、さまざまな影響については、直接的に答えにくい。問題点の指摘は富山地方鉄道に伝えて、改善策について探る。あまり前向きな答弁ができないこと御理解いただきたい。今の御質問の答弁とさせていただきたい。



【久保】

市民病院を建て直す場合、市の目指す鉄軌道をはじめとする公共交通を活性化させ、拠点集中型のコンパクトなまちづくりを実現するためにも、路面電車の上滝線乗り入れ事業に合わせて、上滝線の布市駅もしくは開発駅周辺に移転してはどうか。市民にとっては、路面電車で市民病院まで通院やお見舞いに行くことができるようになり、旧大山町、旧大沢野町からのアクセスも向上する。

また鉄道事業者にとっては、利用者の増加にもつながり、収益性の向上も期待できる。市民病院にとっては、受診者数の増加も見込むことができる。一方まちづくりの視点では、上滝線沿線地域への居住誘導につながるだけでなく、連携中枢都市圏を形成する立山町、上市町などからのアクセスも向上する。さらに用地取得も、両駅とも市街化区域に近接した市街化調整区域であり、付近は田が多く、都心部と比較して用地取得は容易で安価であるというメリットがある。

市民にとっても、鉄道事業者にとっても、市民病院にとっても、まちづくりにとっても、三方よしどころか四方よしの案だと思うが、当局の所見を問う。

【市長】

御意見としては伺うが、「ああ、それはいいですね」とさえ言いくらいの状況を御理解いただきたい。



自治会活動保険の加入促進について

【久保】

自治振興会や町内会に求められる役割は、地域福祉や生活環境など年々大きくなっている。活動の頻度が上がり、事故も増えている。イベント保険などは比較的知られているが、年間を通じて自治会の活動を網羅する自治会活動保険については十分に知られていない。さらに、加入は任意のため、加入状況は振興会や町内会ごとにばらつきがある。

市として、自治振興会や町内会にお願いすることが増えてきている中で、参加者である市民の皆さんのが安心して活動できるよう、当該保険の周知を図り、加入の促進を図るべきと考えるが、当局の所見を問う。

【市民生活部長】

これまで自治振興会や町内会などから問合せがあつた際には情報の提供を行ってきた。自治振興会全てに、今回改めて保険に関する情報についてお知らせする。

【久保】

より加入を促進するために、自治会活動保険に加入する自治振興会や町内会に対して補助をするなど、加入促策について当局の所見を問う。

【市民生活部長】

保険の加入は、自治会活動等におけるリスクを包括的に補償し、安心して自治会活動を行うことができるが、保険料は、受益者負担が原則であると考えており、支援は考えていない。

後援会への「寄付金」賛助をお願い致します

- 1口2,000円からの受付となります。
- 政治資金規正法により、匿名・企業・団体による寄附は認められていません。寄附はすべて個人名義でお願いします。
- 年間5万円を越えて寄附くださった方は、政治資金規正法第12条に基づき、寄附者の氏名、金額、住所、職業が政治資金収支報告書に記載され公表されます。
- 「大憲会」へのご寄附は、寄附金控除の対象となりません。

お振込み口座のご案内

北陸銀行 富山南中央支店

● 口座番号 (普) 6094287

● 口座名義 大憲会(ヒロノリカイ)

※恐縮ではありますが、振込手数料は別途ご負担願います。